

高齢者外出支援助成事業を開始します

市では、新たに高齢者の外出を支援し、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けることができるよう、高齢者外出支援共通回数券を交付します。

【対象】10月1日現在、市内に住所を有し、翌年3月31日までに70歳以上となる方

【助成額】3,400円(額面200円の共通回数券を17枚交付)

【申請に必要な物】①本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証、保険証、障害者手帳)、②印かん(シャチハタ不可)

※代理申請の場合、対象者と代理者それぞれの上記2点をご持参ください。

※本人確認書類、印かきを忘れた場合、交付できません。

【利用可能事業者】市営バス、北海道中央バス、北交ハイヤー、岩見沢地区ハイヤー協会加盟の介護タクシー事業者(日の出交通、さあまる、悠愛、ロード)

【共通回数券利用上の注意】

- ① 使用は発行した本人に限ります。
- ② 1乗車で何枚でも使用可能です。
- ③ 三笠市内発着の使用に限ります。
- ④ お釣りは出ません。
- ⑤ 回数券の払い戻し・換金はできません。
- ⑥ 運賃をお支払いの際、不足額が生じた場合は、差額分をお支払いください。
- ⑦ 回数券の有効期限は令和6年3月31日までです。令和6年4月1日以降は使用できません。

■ 交付日程など

右記の日程のとおり、各地区市民センターで該当地区に区分し申請を受け付けします。

該当地区の時間は、待ち時間を出来るだけ短くするため時間を区切っています。円滑な申請事務にご協力をお願いします。

記載のない該当地区にお住まいの方は、いずれか最寄りの申請会場で申請ください。

なお、都合がつかず、該当地区の時間に合わない場合など、申請交付会場(各地区市民センター)の時間内であれば申請できます。

また、右記の日程で申請できない方は、10月5日(木)からふれあい健康センターで受け付けします。

| 日程 | 会場 | 時間 | 該当地区 |
|---------------|-----------|---------------|-----------------------------|
| 10月2日(月) | 唐松市民センター | 9:00 ~ 10:00 | 唐松町1~2丁目 |
| | | 10:00 ~ 11:00 | 唐松常盤町・唐松緑町 |
| | | 11:00 ~ 12:00 | 唐松栄町1~3丁目、唐松千代田町1~2丁目、唐松青山町 |
| | 幾春別市民センター | 9:00 ~ 10:00 | 幾春別町1~4丁目 |
| | | 10:00 ~ 11:00 | 幾春別栗丘町、幾春別山手町、幾春別川向町、幾春別滝見町 |
| | | 11:00 ~ 12:00 | 幾春別千住町、幾春別中島町、奔別新町、西桂沢、桂沢 |
| | 三笠市民センター | 13:30 ~ 14:30 | 多賀町、若松町 |
| | | 14:30 ~ 15:30 | 有明町、堤町、本郷町 |
| | | 15:30 ~ 16:30 | 本町、幸町 |
| 10月3日(火) | 岡山市民センター | 9:00 ~ 10:00 | 岡山 |
| | | 10:00 ~ 11:00 | 萱野 |
| | 幌内市民センター | 9:00 ~ 10:00 | 幌内1~3丁目、幌内初音町 |
| | | 10:00 ~ 11:00 | 幌内住吉町 |
| | | 11:00 ~ 12:00 | 幌内新栄町、幌内北星町、幌内金谷町、幌内春日町 |
| | 美園市民センター | 13:30 ~ 14:30 | 若草町、清住町 |
| | | 14:30 ~ 16:30 | 美園町 |
| | 弥生市民センター | 13:30 ~ 14:30 | 東清住町、弥生町1~3丁目 |
| | | 14:30 ~ 15:30 | 弥生藤枝町、弥生柳町、弥生橘町、弥生桃山町 |
| 15:30 ~ 16:30 | | 弥生花園町、弥生桜木町 | |
| 10月4日(水) | 山の手市民センター | 9:00 ~ 10:00 | 柏町 |
| | | 10:00 ~ 11:00 | 高美町、いちきしり |
| | | 11:00 ~ 12:00 | 宮本町 |
| | | 13:30 ~ 16:30 | 榊町 |

ハイスクールパティシエロワイヤル 2023

【問合せ先】教育委員会高校生レストラン統括室Tel④2200

7月29日



選ばれました。
 また、三笠高校から出場したチーム「古代アンモナイト高校生（西山縁さん、吉田海斗さん）の作った『サクとろー道産子ミルフィーユ』は奨励賞という結果になりました。

最優秀賞には、北海道真狩高等学校のチーム「ヤマツカリ」（山下みのりさん、松本姫和さん）が作った『ごろっとまるっとアロニアタルト』が選ばれました。
 また、三笠高校から出場したチーム「古代アンモナイト高校生（西山縁さん、吉田海斗さん）の作った『サクとろー道産子ミルフィーユ』は奨励賞という結果になりました。

MIKASA COOKING ESSOR キッチンスタジアムで「ハイスクールパティシエロワイヤル2023」（ハイスクールパティシエロワイヤル実行委員会主催）が行われました。道内の高校の中から、1次審査を通過した8チームが出場し、こだわりの北海道食材を使ったスイーツづくりの腕を競い合いました。競技は、2人1組でプレゼンテーションや制限時間2時間30分以内に自分たちが考案したスイーツづくりの工程などを審査員が採点する方式で行われました。

第22回 三笠北海盆おどり

【問合せ先】社会教育課生涯教育係Tel②3591

8月13日～15日



中央公園で4年ぶりに3日間、三笠北海盆おどりを開催し、帰省された方や観光客など、たくさんの方にお越しいただきました。
 13日に開催した三笠石炭カッギレースのアスリート部門では、大きな声援が送られ、多くの選手が好タイムを記録し、白熱した接戦が繰り広げられました。
 15日には、納涼花火大会、仮装盆おどり、浴衣ベストドレッサーのコンテストも行い、やぐらを囲む大きな踊りの輪が幾重にも広がりました。